様式第１号（第６条関係）　**記入例**

和暦（元号）

大学発まちづくり研究助成事業応募用紙（事前審査申請書）

令和３年　４月２２日

（宛先）姫　路　市　長

所属大学・大学院の所在地及び名称	〒XXX-XXXX 姫路市〇〇〇〇	
	名称 〇〇大学	
所属大学・大学院の長の職・氏名	職名 学長	氏名 〇〇　〇〇
研究代表者の部局・職名	部局 〇〇学部	職名（教授・准教授等） 教授
フリガナ	〇〇〇〇　〇〇〇〇	
研究代表者の氏名	〇〇　〇〇	
研究グループ名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇グループ	

学長印及び研究代表者の印は不要

次のとおり令和３年度において大学発まちづくり研究助成事業に応募したいので、姫路市大学発まちづくり研究助成金交付要綱第６条第２項の規定により添付資料を添えて申請します。

まちづくり研究テーマの名称	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
研究テーマの区分	（該当する番号に〇印を付けてください。） ①　姫路市の政策や課題について提案等を行う研究 ２　フィールドワークを中心とした姫路市のまちづくりに関して提案等を行う研究 ３　自由なテーマで行う研究（本市に所在する大学の研究グループのみ）

研究の目的（背景、課題、意義、姫路市が策定している計画との関連等）
※姫路のまちづくりにとってのメリット・大学の研究者にとってのメリット（教育効果、学術的発見）についても必ず記載してください。

本研究では、〇〇。

〇〇〇。

〇〇〇を目的とする。

＜姫路のまちづくりにとってのメリット＞

〇〇〇。

＜大学の研究者にとってのメリット（教育効果、学術的発見）＞

〇〇。

＜裏面あり＞

本年度の研究実施計画（翌年度以降も継続する場合は、その計画も）

令和２年度まで	姫路市の当該助成金を活用し、○○○○についての研究を実施
令和３年度	
○月上旬～○月下旬	○○○○のための資料収集
○月中旬	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
７月～８月	姫路市連携課との顔合わせ予定
○月下旬	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○月上旬	○○○○に係る実地調査
○月中旬	○○○○○○○○○○○へのアンケート調査及び回収
１１月	中間報告会予定
○月下旬	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○月上旬	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○月下旬	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○月上旬	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○月中旬	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
１２月下旬	研究結果取りまとめ
１月下旬	研究成果報告書データを姫路市に提出
２月中旬	成果発表会予定
令和○○年度（継続）	今まで行った研究の成果を元に、○○○○○○○○○○○○○○
令和○○年度（完了）	○○○○○について、得られた結果を取りまとめ学会発表を行う

次年度以降も研究を継続する場合、申請有無に関係なく記載してください。

研究に当たり連携したい市の課等（必須、複数可）

国民健康保険課

保健所予防課

保健所健康課

教育委員会健康教育課

市 HP などから調べて
具体的な課（所・室）
名を記入すること
分からない場合は
お問い合わせください

連携したい理由（必須）

○○○○○○○○○○○にあたり、○○○○○が必要であるため。また、将来的に○○○○。

○○○○○○○○○○○にあたり、○○○○○が必要であるため。

○○○○○○○○○○○にあたり、○○○○○が必要であるため。

○○○○○○○○○○○にあたり、○○○○○が必要であるため。

先行研究のレビュー

先行研究を概観し大別すると、３つの異なるアプローチが見いだせる。

○○。

○○○。

そこで、本研究においては○○○。

（添付資料）
① ゼミ・研究室、研究グループの概要が分かる資料（所属者名簿、活動状況）
② 研究活動に係る収支予算書